

都道府県薬剤師会会長殿

日本薬剤師会
会長 山本 信夫
(会長印省略)

令和6年能登半島地震への対応について(第九報)
～ 派遣薬剤師の募集終了について(御礼と報告) ～

令和6年能登半島地震への対応につきましては、各都道府県薬剤師会の皆様に格別のご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、震災発生後約2カ月を経過し、被災地ではまだ多くの方々が避難所での生活を余儀なくされていますが、地域医療体制も徐々に復旧しつつあり、支援薬剤師の必要性も減少しています。そこで、石川県薬剤師会と協議の結果、都道府県薬剤師会からの支援薬剤師の派遣募集は、本日2月29日をもって終了することといたしました。長期にわたり支援活動にご協力いただきましたことに、改めて深く感謝申し上げます。

3月以降の活動状況については、派遣薬剤師の宿泊拠点となる羽咋市柴垣の施設を3月6日に閉鎖し、以降の本部業務は石川県薬剤師会に移管する予定です。さらに、薬剤師の支援活動についても、現在配属されている支援薬剤師班が現地活動場所の整理等を行い、3月9日をもって完全撤退いたします(但し、1.5次避難所については3月下旬まで2名体制で継続する予定です)。

今後はできる限り地元薬剤師会でご対応いただくこととしておりますが、被災地域の事情により県外からの支援が必要になると見込まれる場合には、石川県薬剤師会と本会にて調整の上、近隣県の薬剤師会を中心に再度ご協力をお願いすることもございますので、その節にはご高配賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。また、都道府県医師会において調整・派遣されるJMATへの薬剤師の参加につきましては、引き続きご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

記

【被災地の活動状況】

- ・珠洲 3月9日撤退予定
- ・輪島 3月4日撤退予定
- ・門前 3月4日撤退予定
- ・船舶 3月1日撤退予定
- ・能登町 撤退済み
- ・穴水 撤退済み
- ・1.5次避難所 3月下旬まで継続(支援薬剤師班は配属済み)

以上